

公立保育園民営化基本計画(素案)パブリック・コメント ご意見の概要

公立保育園民営化基本計画（素案）に対し、平成 23 年 1 月 15 日～2 月 14 日に意見募集を行ったところ、738 人（うち市民 700 人）の方から 792 件のご意見をいただきました。

【内訳】

区 分	件数	うち 無記名	有効件数 (無記名を除く)	複数件数 の提出	実人数（無記名を除く）	
						うち市民
電子メール	95	0	95	29	66	65
持 参	376	2	374	4	370	357
郵 送	276	4	272	21	251	234
ファックス	53	2	51	0	51	44
計	800	8	792	54	738	700

いただいたご意見は、公立保育園民営化基本計画（素案）の項目により分類し、類似意見ごとにまとめました。なお、内容が類似したご意見を複数の項目でいただいた場合は、まとめて記載していますのでご了承ください。

【ご意見の概要】

ご意見の要旨	件数
計画策定の背景と趣旨	
待機児童対策等が喫緊の課題であれば、他の財源を確保してでも行うべき。	2 件
需要が増えているなら、その新たな部分（待機児童対策、地域子育て支援）に民活を導入する方が合理的ではないか。「公立保育園の民営化」がすぐに本質的な解決策となり得ないのが船橋市の保育の現状である。	1 件
待機児童、正規職員の離職など、現状にいたるまでの背景や経緯から今後の展望を見出す必要があるはず。数年後に同じ問題が再浮上しては意味がない。	1 件
市全体としての地域子育て支援施策を提示し、いかに財源・人材を確保し活用するかという枠組みとして語られなければ、民営化の必要性や子育て支援への財政的・人的効果を理解できない。	1 件
一般会計に占める保育所経費の比率は平成 15 年度以降ほぼ横ばいであり、市は保育所経費を節減してきているが、素案では経費が突然増大したかのような書き方で、恣意的な意図があると感じる。このことは民営化の根拠とはならない。	1 件
この計画案（と基になった提言）には、子どもたちが育つうえで何が必要なのかが何も書かれていない。まずは何が必要なのかを明らかにして、そのための手立てを考えるべき。	1 件
I 船橋市の保育の現状と課題	
保育の現状調査やシミュレーション、十分な検討がなされていない。各種調査の結果がすべて表面上の数字だけで、実際の現状がわからない。問題や解決策にかかわる全関係者に対しての現状調査をすべき。	1 件

1. 就学前児童の状況	
保育園児が少ない理由の検証をしたのか（短時間でも預けられる保育園の不足により保育園児の比率が低いと思われる）。	1件
2. 保育園待機児童の増加	
なぜ定員増が進まないのか。	2件
過去10年の定員増が少ないのではないかと、待機児童の予測がつかなかったのか。	1件
待機児童の約84%を3歳未満児が占め、産休明け、育休明けで子どもを預けることが難しいことについては迅速に対応してもらいたい。そのためには保育園の増設しかない。	1件
3. 保育需要の推計	
マンション建設ラッシュによる保育需要の増加について、都市計画と保育・福祉の連携が十分に行われたのか疑問である。	1件
4. 財政状況と保育所費の増加	
財源は本当に限られているのか、本当に削減が必要なのか、長期的に必要なのか、その根拠は何か。	9件
一般会計に占める保育所経費の割合は多いのか、どのくらいが適切だと考えているのか、福祉にいくら使ってくれるのか、他自治体と比べてどうなのか。	4件
保育士の経験年数やその割合を無視して人件費の高低だけを比較するのはおかしい。	3件
市は保育予算をどれくらいが適正と考えているのか、入所児童数が増えれば保育費が増えるのは当たり前のことである。	2件
公・私立保育園の経費の差である1.15倍は大きな差ではない。	2件
民生費が急激に増加した理由である「子ども手当の創設」について言及がないのは、民営化賛成に誘導しかねない重大な問題である。	2件
公立保育園の運営をもっと合理化し、コストパフォーマンスを見直さないのか。	2件
他に削減できる費用はないのか。市長退職金や議員歳費などの見直しで民営化しなくても問題の解決はできるのではないかと。子どもへ負担を強いる前にやるべきことはないのか市民に示すべき。	2件
船橋市の財政状況は悪くない。	1件
船橋市の財政状況は、中核市の中では上位である。	1件
民営化しなければならないほどの財政状況の悪化や将来見通しについての資料が欠如している。	1件
なぜ公立の人件費は高いのか。	1件
民間園は経験の少ない若い保育士が多数となり、公的責任が低下すれば、保育の質も低下することになり問題である。	1件
公立保育園の人件費は私立の1.15倍だが、その分、質の高い保育を提供してもらっている。民営化する保育園では高い技術を有する保育士がいなくなる。財政的なメリットだけでなく、保育の質の低下、子どもへの長期的な影響などのデメリットもクローズアップしてほしい。	1件

公立保育園の経費は、耐震対策以外はむしろ経費削減が見られる。	1件
一般会計に占める保育所経費の比率は平成15年度以降ほぼ横ばいであり、民生費の急増を保育所に転嫁するやり方に納得できない。民生費の内容が分かるように子ども手当や生活保護費の増加について明記すべき。	1件
公立保育園には私立保育園で断られた手のかかる子どもがいるので、公立が私立よりも経費がかかるという前提は間違っている。	1件
公立の運営費は私立の1.15倍ということだが、児童1人当たりにかかる経費は公立の方が低いのではないか。新たな園は公立で建てるべき。	1件
表8の積算を開示してほしい（古い施設には経費がかかるのではないか、同築年数の施設での比較を）。	1件
人口が増えていることで費用が増えても、いいことがたくさんあるのではないか。	1件
公立と私立の運営費の格差は、主に人件費が要因とある。現在、重労働で低賃金のため保育士不足が広がるなか、民営化し、給料が低くて職員の定着率が低くなったでは困る。これでどうやって保育の質を高めるのか市としてどのような対応するのか計画ではっきり示してほしい。	1件
5. 保護や支援が必要な児童・家庭の状況	
保護や支援が必要な子どもや世帯などの入所が公立保育園に多い現状では、公立を減らすのではなく、市が支援すべきではないか。	1件
発達支援児の入所を受け入れている私立保育園が少ないのは問題であり、公立保育園の民営化により、発達支援児の待機児童を増やすことになる。	1件
生活保護世帯や虐待ケース、外国人世帯の受入れは公立保育園の方が実績がある。これらの世帯への支援は、条件さえ整えば可能になるわけではなく、経験や技術の積み重ねにより実施が可能になるもので、計画素案は現実を無視している。公立保育園の民営化は何らかの困難がある世帯の子育て支援を縮小させる。	1件
6. 保育園園舎の耐震化	
耐震費用は国に援助を求めるべき。	1件
今まで対策を行ってこなかったつけが回っている。	1件
7年ほど前、公立保育園の耐震性について聞いたとき、問題ないと回答だった。今になってこのような話になるのが疑問。	1件
改築に伴う定員増などできるのか。園庭を狭くし、工事の騒音や重機の危険にさらされて登園するなど、子どもたちに良い影響があるとは思えない。	1件
保育のあり方検討委員会において、第8回までは、民営化により耐震整備に国の補助金がもらえるとしていたが、第9回以降、市が責任を持って行う、と方向転換した。一貫性がなく信用できない。	1件
耐震工事の予算を節約するために民営化を推進すべきという指摘をもとに始まった保育のあり方検討委員会自体が無意味化している。	1件
7. 地区コミュニティごとの公・私立保育園	

公立保育園の偏在を指摘しているが、設置当時の子育て世帯の居住状況の説明がなく、偏在の是正含みの現状説明としては説得的ではない。	1件
II 保育のあり方検討委員会の提言	
保育のあり方検討委員会は手続きの偽装である、形だけである、机上の空論である。	59件
民営化先にありきの委員会であったが、保育のあり方について様々な角度から討論が必要である。	8件
複数の反対がありながら民営化の結論が出るのはおかしい、反対意見は無視するのか。	4件
委員が偏っている。 〔選出方法に疑問、市民公募をすべき、女性・子育て中の人はいるか〕	3件
偏りがあった、公平だったか。	3件
この素案は保育のあり方検討委員会からの意見ということだが、保育のあり方を考える場から民営化の件がなぜ上がるのか納得いかない。	2件
民営化を前提に語られた保育のあり方検討委員会を前提とした基本計画素案そのものの出発点が間違っている。提言は市の民営化有効との考えを反映したものであり、車座ミーティングで「民営化は現時点では未確定」とのコメントは真実なのか。	2件
民営化について、公・私立保育園関係者及び保護者（食物アレルギーや発達支援児の保護者を含む）、認可外保育施設保護者により、再検討すべきである。それにより、保育の質全体の向上、私立保育園における発達支援保育及びアレルギー対応給食の推進、無認可＝悪いという間違った認識が改められることにより認証保育制度についての理解が深まる、ということにつながる。	2件
有識者の意見で決め過ぎていないか。	1件
提言書では「一部、【根拠・経過】に記載したような理由により民営化の是非及び以下の項目について反対意見があり、最後まで全員の同意は得られませんでした。委員としては財源と人手を確保するためには一定数を限度とする民営化はやむを得ないと判断しました。」と書かれており、ここは大切な一文であることから、基本計画へも正確に載せるべき。	1件
保育のあり方検討委員会で「一部反対意見があった」とあるが、「反対意見を言わない＝賛成」ととらえるのは危険。	1件
委員の人选が不公平な保育のあり方検討委員会の提言自体が不公平で、船橋市の保育を検討したと言えるような会議ではない。民営化の前に、保育全体を見直し、検証する必要がある、保育のあり方検討委員会からやり直すべきである。	1件
民営化についてどういう反対意見があったのか、反対意見に答えることが保護者の不安を取り除くことになる。	1件
市民の反対を無視した結論になっている。	1件
保育のあり方検討委員会は民営化の話ばかりで、保護者に何も話がないまま事がどんどん進んでいるようで呆れている。保護者の了解を得ないまま話を進めても成功するとは思えない。	1件

なぜ民営化で財源と人材が確保されるのか。	1件
公立保育園民営化が現状の問題解決にベストである、という根拠が全く見出せない。	1件
保育のあり方検討委員会の提言は民営化のみではなく、民営化だけではない全体のスケジュールが分かるロードマップが示されるべき。	1件
「財源と人材を確保する必要があることから、一定数を限度とする公立保育園の民営化はやむを得ない」とは、資金不足分を企業に任せるのか、具体的に企業の目ぼしはあるのか。	1件
保育のあり方検討委員会の立ち上げ前段階から、もっと詳細な現状調査が必要だったのではないか。	1件
「公立保育園のあり方検討委員会」だった。子どもたちにとって、どのような育成計画を保護者と一緒に考えていくのかという検討がされているものと思っていた。	1件
保育のあり方検討委員会において、民営化という手法そのものに対する疑問が払拭されていないこと、子どもへの影響の懸念、財政効果への懸念、といったことが一切記載されていないことに提言の恣意的なつまみ食いが行われている。	1件
提言書の民営化についての記述の引用が正確性に欠け、また、保育のあり方検討委員会会長が「子どもに犠牲を強いる」と発言したことを知らせないのは問題であり、同時に、子どもに犠牲を強いる保育施策に対して市がどのように責任を取るのかを示すべきである。	1件
一次報告書に対する市民意見が保育園保護者に偏っているという意見が出ていたが、在宅子育て者のニーズ把握を行ったのか。周知理解を得るという努力が不足している。誠実な対応を。	1件
市民意見募集で900もの民営化を望まない意見があったにもかかわらず、10月から民営化の議論に終始したことは極めて遺憾。保育所の機能強化、身近な相談体制の整備、要保護・要支援児童や家庭の支援の充実、保育の質の担保の議論はどうしたのか。	1件
本当に船橋の子どものことを考えているのか。	1件
13回で議論するには無理がある。	1件
平日の昼間の開催なので、働く親が傍聴に行かれない。	1件
Ⅲ 公立保育園民営化基本計画について	
納得がいかない、わからない 〔計画全体が調査不足・資料不足、メリットがなくデメリットが大きい、子どもにメリットがない、メリット・デメリットの数値化を、具体的な計画がない、検討が不十分、説明不足、子育て支援に逆行、計画に疑問があり市を信用・信頼できない、こじつけである、キレイ事・理想論でありその場しのぎ〕	96件
計画の白紙撤回、中止、一時停止を求める。	94件
民営化ではなく、あいプランの充実・実施を求める。	73件
計画の見直しを求める。 〔子どものことを第一に考える、現場のことを考える、安心できる計画〕	34件
課題を解決するために他の方法もあるのではないかと、民営化がベストという根拠が全く見出せない、民営化は本当にやむを得ないのか、本計画では課題の根本的解決にならない。	9件

試しにやってみるという問題ではない、いきあたりばつりの計画である。	5件
一度公表した計画であるが、止める勇気を持ってほしい。	5件
なぜ待機児童対策と地域子育て支援のために公立保育園の民営化を行うのか（記述がない、納得できない）。	4件
誰のための民営化か。	2件
計画に、子どもの成長、発達を保障する視点がない。	2件
計画のほとんどは経緯の説明で、計画そのものは2ページ半しかない。	1件
1. 基本計画の位置づけ	
ご意見はありませんでした。	
2. 計画期間	
ご意見はありませんでした。	
IV 公立保育園の民営化に関する基本的考え方	
1. 民営化の目的	
民営化により待機児童対策、子育て支援にはならない。建前ではない本当の民営化の目的は何か。財源減らしを目的としているのではないか。	6件
目的が理解できない、具体的な計画がなく納得できない。	4件
「優良な社会福祉法人」を決める基準は何か。	3件
民営化しないと対策ができないのか。	2件
民営化の目的に記載されている内容は、すぐにも必要な課題であり、積極的な対応を望む。	2件
本計画の位置付けは、企業の経営改善計画に類似している。総合的に見て、目的・効果との関係において不足部分が多すぎる。各種の施策を提示しているが、保育のあり方検討委員会の提言事項は民営化だけではないにも関わらず、他の施策に先駆けて民営化計画が必要であることの合理的な理由が示されていない。相当性・公平性・実現可能性のいずれもなく、目的不明瞭なまま民営化ありきの計画で、到底容認しがたい。	1件
民間でやれることは民間でという大きな流れには賛成だが、計画の目的がよく理解できない。	1件
目的に対する効果をどのように見込んでいるのか。	1件
今後どういう子育て支援をすべきか、その具体策とかかる費用を明示してから、費用を捻出するためにどうしたらいいのか考えるべき。	1件
「優良な社会福祉法人」が参入する保障がどこにもない。	1件
待機児童対策の推進のために民営化が必要なのか。	1件
待機児童対策も地域子育て支援の必要性は理解できるが、その一番の対応策が民営化なのか理解できない。	1件
財源確保が目的で、待機児童解消の直接の対策ではないと思うが、5園民営化しても資金が足りず、待機児童は解消されないのではないか。	1件
他の問題を民営化で解決しようとしなくてほしい。	1件

市民に悪影響を与えずに目的を実現するのが行政の仕事ではないか。	1件
民営化により向上を図るという「保育の質」は何なのか。	1件
公立保育園にも柔軟性や活力があるし、人事異動により質が向上する。	1件
「公的事業の民営化」とは関係者及び関係する事業が民営化により活性化し、自ら改革することだと思う。本計画案はこれまで築いてきた保育事業の一部を他に丸投げし、自ら何もせず安全なところに逃げ込むだけで、本質的に何も改善するところがなく、むしろ、これまで築いた価値を引き下げる損失ともなりかねない。	1件
(1)待機児童対策の効率的な推進	
公立保育園の民営化は待機児童対策にはならない、受入れ人数は変わらない、逆行する。	117件
待機児童対策は喫緊の課題である。	59件
認証保育制度等の導入は待機児童対策に反するとともに、保育制度解体に拍車をかける。	57件
民営化の前に待機児童対策を行うべきである。	24件
認可保育園の新設、定員増が必要である。	13件
具体的な待機児童対策の計画が必要である。	10件
公立保育園を残し、私立保育園を増やす方が待機児童対策になる。	9件
なぜ民営化すると待機児童の解消になるのか、民営化園の定員を増やすのか。	5件
待機児童対策や公立保育園の機能強化など民営化の理由にはならない。	3件
民営化により公立保育園が減ると、公立保育園希望者の待機児童が増えてしまう。	3件
公立保育園を増やすべき。	2件
待機児童対策は、民営化とは本来別のものであり、既にあるサービスを低下させて行うべきではない。	2件
「効率的な」待機児童対策に疑問がある、待機児童対策にならない。	2件
市は待機児童対策をしていないと思う。	2件
民営化で浮いた財源で待機児童対策を行うとしているが、その程度で解決する問題ではない。	1件
民間に頼って公立保育園を増やさなかったから待機児童が増えた。	1件
公立保育園の民営化を行う労力を待機児童対策に使うべき。	1件
「通園の利便性が良く、将来にわたって保育需要が見込める」ような場所はまず保育園を増設すべき。民営化しても定員が増えるわけではない。	1件
民営化と待機児童対策は因果関係が不明確で効果が期待できない。	1件
公立保育園の定員増が必要である。	1件
認可保育所以外の待機児童対策は一時避難的であり、公立保育園の基準での認可保育園を増やすべき。	1件
幼稚園へ延長保育の協力を仰ぐとあるが、待機児童数が多いのは乳児クラスなので全く意味がない。幼保園も市内にはほとんどない。	1件
認証保育園制度など、保育園が増えて待機児童が減ることにつながるような、市、職員、保護者の知恵の結晶になるようにしてほしい。	1件

小学校の空き教室利用、保育ママの活用などのアイデアを出すべき。	1件
公立保育園の民営化により法人が不足し、民間の新設ができなくなるのではないか。	1件
公立保育園の民営化によりベテランの保育士が不足し、民間の新設ができなくなるのではないか。	1件
保育園が足りないなら、幼稚園を変えればいい。	1件
すべての保育園が定員を満たしているのか。	1件
民営化園が保育の質を保つために定員を減らせば、待機児童が増える。	1件
入所円滑化による定員オーバーの解消をすべきである。	1件
公・私立保育園の連携強化により、経験豊かな保育士を活用して保育ママを増やす。	1件
地方交付金の有効活用をしてもらいたい。	1件
保育ママの利用者は少ない。	1件
保育園設置のための助成金、市有地の貸与、定期期限付賃借権契約の斡旋など待機児童削減にむけた取組みを行う。	1件
待機児童対策は受け皿を増やすだけでなく、乳児を預けて働かざるを得ない状況の解決が必要である。預けたい人が減れば待機児童は減る。	1件
(2) 在宅子育て家庭への支援などの地域子育て支援の充実	
拠点保育園について	89件
・公立全園を地域の核に（経験豊富な保育士等の専門性を活かす、公・私立保育園の連携、公立を増やす）。	62件
・5園では少ない（物理的に不足、身近に必要、公立27園を拠点に）。	21件
・身近に育児相談や子育てに関する情報提供の場が必要。	5件
・選定基準が不明（おかしい、立地・広さがふさわしくない、駐車場がない）。	5件
・地区分けは妥当か（人口の偏り、南部は中央保育園が望ましい）。	3件
・拠点保育園の負担が増し、保育が混乱する。	3件
・拠点保育園保護者への説明が必要。	2件
・拠点保育園を設置するより、現状で様々な支援をプラスした方が利用しやすい。	1件
・拠点保育園ではどのように支援を行うのか（0～2歳は在宅でその後は幼稚園でという発達支援・食育等の支援をするのか、3歳～就学前でどの施設にも通わない児童を支援していくのか）。	1件
・拠点保育園で支援を行う場所は確保されるのか。その場所が単に入所児童を増やすものになってしまわないか。	1件
・子育て支援センターがあるので拠点保育園は必要ない。	1件
具体的な地域子育て支援の計画が必要。	8件
充実するために民営化が必要なのか、民営化しなくてもできるはずである。	4件
民営化で人材を生み出すのではなく、まず民間活力の活用や退職保育士の活用を検討すべき。	3件
民営化の前に公民館や児童ホームの活用など他の解決策を検討すべき。	2件

在宅子育て家庭への支援などの地域子育て支援の充実は、公立保育園の機能強化でこそ図られる。	2件
通園児の保護者には「子育て支援」とは受け取れない、利用できない。	2件
要支援家庭への支援は現在児童家庭課が担っているが、地域担当保育士の所属は児童家庭課か。どのような役割を担い、役割分担はどうなるのか。	1件
地域担当保育士だけでなく他の関係機関との連携で支援が可能となる。	1件
公立だからこそ芽が出る事業である。	1件
地域の子育て支援は行政がやるべきで民間の営利企業に任せることではない。	1件
子どもたちにとって、本当に必要な子育て支援は何で、市は何をするのか。財源や幼稚園、保育園、地域の力などをどう活用すればいいか。最初にしっかりとした計画を提案し、その中で公立保育園の今後について考えてもらいたい。	1件
今ある公的機関を連携させることを考えるなかで公立保育園の役割を検討したうえで、民営化が必要か検討すべき。	1件
ベビーカーで行ける距離に子育て支援センターが必要であり、保育園を地域子育て支援の拠点として位置づけるべき。そのためには保育園を増やして詰め込みをなくし、専門職員を配置する。	1件
民間移管ではなく、公立保育園を活用して在宅子育て家庭の交流の場を作る方が、親と子どもにとってもいいと思う。	1件
現場は圧倒的に人手パワー不足なので地域ボランティアを導入したらどうか。密室化しないことのメリットがある。	1件
在宅子育て家庭への支援のために公立保育園の子どもが犠牲になる必要があるのか。	1件
公立と私立保育園の比較ならまだしも、在宅児童と比較する意味が分からない。	1件
保育士が在宅家庭を訪問するのは賛成。	1件
要支援家庭をどのようにして把握するのか。	1件
虐待等の要支援家庭への対応は喫緊の課題であり、早急に対応すべきである。	1件
拠点保育園の設置により質の均一化は図れず、質の差が明確になるのではないか。	1件
公立保育園に拠点をつくることで、公私格差が広がるのではないか。	1件
民営化する5園の保育士をすべて地域子育て支援に活用するとは思えず、貴重な人材を手放すことになる。	1件
保育士が保育現場から離れて在宅家庭の支援をするのは本末転倒である。	1件
保育園の地域支援を周知すべきである。	1件
公立保育園で現在行われている地域支援は継続されるのか。	1件
保育相談を受けたことがないし、必要性も感じない。	1件
在宅の子ども、公立保育園の子どもともに市に保育の義務があり、一方のためにもう一方を減らすという考え方は少子化対策にならない。	1件
待機児童が多い地域は隠れた要支援家庭も多いはずで、民営化で地域の公立保育園がなくなると、子育て世代に不安を与える。	1件

新たな子育て支援計画を検討するプロジェクトチームの検討状況の公開を求める。	1件
子育てのニーズと問題点を市民・現場等から意見を広く拾い上げ、そこから解決策を探れないか。	1件
(3) 公立保育園の機能強化	
公立保育園の機能強化をするのであれば、公立保育園の数を減らすべきではない。	2件
公立保育園の発達支援保育の強化はいいが、民営化園の発達支援保育が継続されるか不安。	1件
発達支援児の多くを受け入れている公立保育園を民営化することは発達支援児の待機児童を増やすことになる。その対処方法と今以上の基準で受け入れる場合の影響の検証を明らかにしてほしい。	1件
入所円滑化によりスペースがない中で、緊急的一時保育の具体性がない。	1件
緊急的一時保育の具体的な計画がない。	1件
緊急的一時保育の対象、実施方法、職員の配置などをどうするのか明らかにしてほしい。	1件
機能強化を図るためには、退職者分の新規採用が必要である。	1件
健康な児童は多少体制が不十分な民間や認可外で問題はないが、何らかの疾患を持つ児童は民間や認可外は受入れを断る可能性がある。「民間でできることは民間で」という方針はよいが、「民間が嫌うことは行政はキッチリやる」という方針を市は強く持ってほしい。	1件
人件費が高いと言いながら、残る公立保育園で機能強化と正規職員比率向上の実施により、人件費が上がり、運営費も上がってしまわないか。	1件
どのように機能強化と正規職員比率を向上させるのか。	1件
市が保育園職員の非正規化を進めず正規職員を適切に採用していれば、すでに緊急的一時保育は実施できたのではないか。	1件
(4) 質の高い社会福祉法人等による保育の質向上と保育サービスの提供	
民営化により保育水準が低下するのではないか、私立保育園に不満や不安がある。 〔発達支援保育・アレルギー対応給食が一部（誤食の不安）、完全給食か、産休明け保育や地域子育て支援を実施するか、看護師・栄養士の配置が不十分、最低基準には余裕がない、保護者負担増となる（時間外保育料、紙おむつ代、通園バッグ、制服）、食事内容・排泄のしつけに不満、職員の平均年齢が若くベテランが少ない、職員の交代が多い（長く働けない、低賃金）、異動（人事交流）があまりない、土曜保育の時間に制限がある、英才教育・テレビ保育をしている、営利中心、公立並みの保育で経営が成り立つのか、部屋割り・部屋の狭さに不満、悪い噂がある、コストを掛けない、禁煙でない、園長の独裁、保育者というより経営者意識の園長、保育士のモチベーションが低くなる、事故が多い、子どもをしめ出すことがある、園により質の差が大きい、玩具の種類が不満、私立保育園の現状を見てほしい等〕	94件
市が保障・底上げする保育の質とは具体的に何か。	4件
公立は多様な保育サービスに柔軟に対応できないのか、できないと決めつけたくないほしい（品川区の延長保育時間見直しなど）。	4件

私立保育園になると労働条件が悪くなり、職員の入れ替えが増える。	4件
何をもって「質の高い」と定義するのか、公・私立保育園の保育内容の精査を。	4件
保育水準の底上げが図れるという根拠がない、あるなら具体的に示してほしい。	2件
「底上げを図る」というが、どの保育園が「底」の保育をしているのか、認可保育園で責任ある保育をしておこなったのか。	2件
保育水準は、民営化園の運営法人によって簡単に底上げができるようなものなのか。	2件
保育の質は保育士の質（知識と経験）次第。民営化で今より質の高い保育が期待できるとは思わない。	2件
延長保育（長時間保育）や一時保育は子どもや保育現場にとって必ずしもいいことではないのではなか。	2件
私立保育園に市が介入できないのに保育の質の向上が図れるか（永遠にアレルギーや発達支援児を受け入れるように指導できるか）。	2件
障害や食物アレルギーがある子どもが新たな待機児童になる。	1件
保育の質が保証された上での保育ニーズであり、それは市（公）が責任を持つべきものである。民営化は責任放棄につながりかねない。	1件
現在の私立保育園と民営化を受ける法人の保育の質に差があるのか。	1件
公立保育園の外部監査を入れる方が、効果があるのではないか。	1件
計画書を読んでも、私立保育園が公立保育園より優れている例が見当たらない。	1件
私立保育園では退職者が多く、ノウハウが蓄積されない。	1件
5園で働いた経験から、公・私立保育園、幼稚園では、保育形態、雰囲気、大人の関わり方、言葉かけ、遊び環境、生活環境、職員研修等で違いがある。多様なニーズに応えるため、私立も必要だが、公立を選んだ家庭には今の保育環境が保持されるべきで、運営法人の選定の際は、机上の空論ではなく、子ども、保護者、現場の職員も当事者目線で感じていただきたい。	1件
公立保育園の保育は素晴らしいのに、蔑むような発言をしている。	1件
民営化によって保育チームを解体して、保育の質を向上させるとは、手品か魔法としか思えない。	1件
市内の私立保育園に、栄養士、看護師、加配保育士など、公立保育園と同様以上の水準をもった保育園が存在するのか。存在しないのであれば、新規参入の法人にできるのか疑問である。	1件
民営化されても小学校との連携が切れないように、市と保育園で連携強化してほしい。	1件
私立保育園では虐待と思われる現状（泣く子を押し入れに閉じ込める）があるのを知っているのか。	1件
一般的に経費を下げてもサービスの質が変わらないとは考えにくい、保育ではそれが成り立つという説明がない。	1件
私立の若手職員の育成も行ってほしい。	1件
民営化しないと保育の質が向上しないのであれば、それは市の保育行政の怠慢。	1件

公立保育園があることで、私立保育園の質が維持され、高まる。	1件
2. 民営化により生まれる財源	
民営化をしても以下の観点から財政効果は出ないのではないか、資料に疑義がある。	47件
・ 正規職員は異動するだけで、財政効果は出ない。	24件
・ 民営化にかかるコストの一部しか算定されていないのではないか。	5件
・ 正規職員の人件費をすべて同額で計算しているが、正確ではない（職種別、年齢別）。	4件
・ 私立保育園の国庫負担金が一般財源化される可能性がある。	4件
・ 市の土地や建物を無償貸与または譲渡すると、財産的にはマイナスである。	4件
・ 試算の詳細がない、不明確である、真に削減できる金額が分からない。	3件
・ こじつけ、みせかけ、保護者を言いくるめるためのコスト論である。	3件
・ 保育計画課人件費の算出方法に疑問がある。	3件
・ 地方交付税の中に公立保育園の運営費分が含まれているが、その計上も説明もない。	2件
・ 120人定員の公立保育園に正規保育士は17人もいない(平均15.5人、臨時職員もいる)。	2件
・ 土地・建物の試算も出すべきである。	1件
・ 非正規職員の人数が実態と異なり、削減額に根拠がない。	1件
・ 引継ぎ委託料を3か月としているが、他市の裁判事例をみると少ない。	1件
・ 他自治体では、当初見込んだ財政効果が上がっていない。	1件
・ 試算には私立保育園の人件費が含まれていないのではないか。	1件
他の分野（職員人件費、議員定数、他施設、フェイスビル、東葉高速、イベント）の無駄の再点検や改善をすべきである。	47件
財政効果のために民営化を行うべきではない（財政が許せば民営化をしないのか、子どものために使えないのか）。	37件
受益者負担（保育料、時間外保育料、市民税）を増やしてでも民営化は止めるべき。	13件
子育て支援について予算をかけることは当然であり、削るべきではない。	12件
保育園経費を下げることは、保育の質を下げることにつながる（経験の長い職員を雇いにくい）。	10件
ベテランの保育士の人件費が高いのは当たり前である。	7件
民営化によって生まれた財源の活用方法が不明確である。	6件
長期的に財政効果があるのか（長期的な視点がない、民営化により逆にマイナスを生じる）。	5件
私立保育園の人件費が適切ではない（上げてほしい、少ない）。	5件
各保育園の経費の見直しをしていない、合理化案がない。	3件
民営化の前に、まずは市職員人件費の見直しとコスト削減、次に受益者負担増（保育料の値上げ（高所得者の負担増、低所得者の負担）、減額制度見直し（廃止を含む））の検討を行うべきであり、民営化のみを検討している根拠が不明である。	2件
公立保育園正規職員の人件費を削減すべきである。	2件
公立保育園に国から補助は出ないのか、要求できないのか。	2件

発達支援児保育、アレルギー対応給食等をしている公立のコストが高いのは当然である。	2件
1園あたりの費用を比較しても意味がない（市全体の保育費用を試算すべき）。	2件
浮いた財源程度で待機児童対策や耐震問題、子育て支援対策が解決するわけではない。	2件
民営化で浮いた財源を他の子育て支援に回すのは本末転倒である。	1件
子どもの犠牲の上で財源確保を行うべきではない。	1件
子どものことを考えるならば、目先の経費削減ではなく、他のことを考えてほしい。	1件
民営化の理由がお金でしかない。	1件
民営化によって公立保育園の運営費がさらに高くなる。	1件
民間が低賃金であることを前提とした財源効果だが、低賃金でいいのかどうか再検討すべき。	1件
現体制を維持したまま経費削減をしてほしい（おやつの簡略化、用務員の削減（2園に1人）、除草剤の使用）。	1件
なぜ今の状態で経費削減ができないのか。	1件
待機児童数を考えると公立保育園の経費削減はやむを得ないと思うが、民営化は反対。	1件
1園あたり6,600万の財源削減というザックリとした話で片付けて良いとは思えない。	1件
父母会が現在の負担のまま公立保育園の維持、拡充を求めるのは疑義がある。保護者全体が本当に公立保育園の維持を望み、職員人件費を削減しても民営化以外に手がないなら、次に、給食の外注化等もあり得ると考える。	1件
現在の公立保育園のシステムを維持するために利用者に負担を求める場合の資料が抜けている。	1件
経費削減に対して、個人へ費用負担を強いられることはないか。	1件
民営化自体は反対ではないが、子どもを犠牲にしてはならない。保育園経費が増大しているのかという疑問、職員人件費削減、受益者負担の議論をしない市が、公私の議論を超えた保育の「質」の監督ができるとは思えない。また、市は信頼を得られない。	1件
ベテラン保育士を守るために市は無理をしてでもお金を出して公立保育園を維持すべき。	1件
民営化による財政効果は市予算のたった0.2%である。	1件
市の負担は減るものの、国の補助等に振り分けるだけなのではないか。	1件
民営化による国庫負担金分は、市の負担が減ることを期待しているのか。	1件
地方交付税の適用可能性と適用された場合のシナリオが明らかにならないと納得できない。	1件
民営化によって捻出された財源の配分を詳細に示すべき。	1件
保育園利用者が増えれば経費がかかるのは当然のことである。	1件
保育士の給料は大変な仕事に見合っている。	1件
1園6,600万円の削減額のうち、国の補助があるということは各家庭への増税になり、市民サービスから遠ざかる。	1件
団塊世代の公立の保育士が大量退職するので放っておいても人件費は下がるということを市は隠している。	1件

民営化で浮いた財源を認証保育所制度など保育数を増やすことに使えばいい。	1件
民営化は保育にかかわる人の生活を不安定にするだけ。行政が非正規職員を増やすような施策をすべきではない。	1件
民間は利益の出ない事業は行わない。保育は利益を追求するものではない。	1件
これだけお金のかかる保育園を民間はどうやって経費削減して運営するのか。無理をするしかない。	1件
改善施策の実行に必要な総額がいくらなのか、そのうち民営化で生みだされる財源を充てた後の不足額がいくらでどのように捻出するかを明らかにしなければ、財政効果を論じるには不十分である。	1件
市の負担だけを民営化前後で比較すると36%以上もコスト低減が可能であり、浮いた財源を他へ充当できるメリットは大きいと思う。	1件
3. 民営化により再配置できる正規職員	
正規保育士が保育にあたるべきである。	2件
職員は再配置されるというが、元の保育園はどうなるのか。子どもたちは4月1日に全く知らない大人たちに指導されるようになる。	2件
非正規職員もきちんと働いており、非正規比率が高いと質が低下するというのは、責任転嫁であり、民営化の理由にならない。ほぼ同一の労働に対し、給与格差が大きいのが問題。	1件
120人定員の保育園の正規保育士数は15.08人であり、仮に全員再配置しても正規比率向上は0.5%にしかならないため、一部を拠点保育園に回すと、正規比率向上につながらない。また、栄養士は欠員の状況である。	1件
財源が足りないと言っているのに、再配置後の人件費は引き続き捻出できるのか。	1件
再配置の人数が明らかではない。	1件
保育園の保育士を地域支援にまわすとしているが、保育士という専門職を育てる市の姿勢が全く見えない。ベテラン保育士を保育以外の仕事に就け、保育士の新規採用を減らしていくなかで、果たして船橋市は本当に責任を持って公的保育を維持しようとしているのか疑う。	1件
公立保育園の保育士を新しい業務となる在宅支援に充てることは、効率的とは言えないので、民間移管園には、公立の役職・長期勤務の経験者の雇用を義務付け、園の役職者とすれば、質の低下を防ぐことができるのではないか。	1件
移管園の保育士を他園や地域の子育て支援に回すということだが、すでに保育士を児童ホームや子育て支援センターに配置し、家庭保育の支援をしている。もっと保育園を活用して足りない部分を補えばいいのではないか。	1件
公立保育園の職員の身分保障はされているのか。雇用の不安定な私立保育園の職員になるようなことはやめてほしい。	1件
今いる職員のお話がおざなりになっている。民営化において最も影響がある先生方の働く環境や生活の話をクローズアップすべき。	1件
人材の空洞化を招かないように、新規職員の採用を止めないでほしい。	1件

120 人定員の配置数の試算方法が不明。情報公開請求で計算した平均値と明らかに違いを認める。	1 件
保育士の新規採用を行わないのは、若年層の就職難が問題視される今、時代に逆行している。若者の就職を考えるのも市の役目。採用がない年代があると、次の世代を育てるのが難しくなる。	1 件
4. 民営化の進め方	
子どもを犠牲にする、子どもに負担をかける・影響がある、子どもが不安定になる、子どものためにならない。	119 件
ガイドライン検討委員会は、公明正大に、納得のいくまで話し合いを続けてほしい。	5 件
ガイドラインに保護者の意見が反映しないのではないかと、きちんと反映をしてほしい、きちんと議論するのか。	4 件
保育の質の維持について明確にされていない。	3 件
引継ぎ・合同保育は形式的になりかねず、事故につながりかねない。	3 件
合同保育が3 か月では短いのではないかと。	2 件
他自治体の事例を調査、議論し、民営化後のルールをきちんと決めてほしい。	2 件
民間が手を上げやすくなるためという視点でのガイドライン作りはやめてほしい。	1 件
民営化により子どもや保護者に影響があると認めながら、「最小限となるよう」として進めるのは無責任であり、「影響がない」という準備や体制が整ってから進めるべきである。	1 件
民営化される保育園の先生たちの処遇や給食などの管理、子どもたちに直結する部分は、民営化してから考えるようにしか見えない。今の環境を民営化で失わせてはならない。	1 件
船橋には公立幼稚園がなく、発達支援児や重度の食物アレルギーの子どもは公立保育園しか受け皿がない。民営化計画を出す前に、私立保育園、私立幼稚園で対応しきれない子どもが出ないように改善しなくてはならない。説明会での説明通りガイドライン検討委員会で議論してもらいたい。	1 件
民営化園の保育士は公立保育園での一定の経験がなくてはならない。	1 件
法的拘束力のないガイドラインの本質的な問題として、高水準のガイドラインでは準拠できる可能性が低くなり、水準の高くないガイドラインであれば、機能しないという点がある。	1 件
説明会でガイドライン検討委員会に出すと行った資料が委員会では出されなければ、市は市民にどんなに説明しても守らないという証明になる。	1 件
民営化を経験した保護者をガイドライン検討委員会に呼んで、民営化でどういうことが起こる可能性があるのか聞いて同じ問題が起きないように考えてほしい。	1 件
計画の時点で不安を抱かせる進め方であり、安心できる民営化になるとは思えない。	1 件
法人が数年先までガイドラインを守る義務はなく、市は指導できても強制できない。	1 件
検討委員会開催の前に、民営化を多方面から議論する委員会を行ってほしい。	1 件
ガイドライン検討委員会では対立するのではなく、協力してよいガイドラインを作成してほしい。	1 件

ガイドライン策定の議論が進まなければ、平成 25 年度からの民営化は延期になるのか。	1 件
ガイドラインが策定されておらず、またガイドラインが守られる保障もないまま、保護者から賛同を得られるはずがない。	1 件
基本計画が策定されてからガイドラインを検討すべき。	1 件
本計画案発表段階でガイドラインも併せて示されるべき。	1 件
説明会で既にガイドライン検討委員会の設置要綱が制定されていたことを説明しないのは、市民に説明する気がないからではないか。	1 件
民営化の前に保育の内容、コストを明らかにし、関係者を入れて協議すべきである。	1 件
ガイドライン検討委員会のメンバーを明らかにすべき。	1 件
ガイドライン検討委員会は、保護者と有識者と先生方の人数を平等にしてほしい。	1 件
ガイドライン策定の過程をすべて公開し、市が議論の方向性を一方的にしないようにしてほしい。	1 件
ガイドライン策定には市民の声であるパブリック・コメントを生かしてほしい。	1 件
ガイドライン検討委員会は多くの人が子連れで傍聴できるようにしてほしい。	1 件
保育のあり方検討委員会提言書では児童や保護者に対して丁寧な対応が必要と記載されているのにも関わらず、市の対応は真逆の一方的なやり方であり、保護者はこのような市の対応に混乱している。	1 件
保育料は現状維持としてほしい。	1 件
時間外保育は現況どおりにしてほしい。	1 件
食物アレルギー対応給食を実施してほしい。	1 件
衛生面で、現在と同様、毎日おもちゃの消毒、園のそうじ等、気を付けてほしい。	1 件
経営のため、英語クラスや絵画教室をつくり、利用者を増やしたらどうか。	1 件
5. 民営化対象園の選定と公表時期	
保護者の一定数（過半数・3分の2）の同意なしに民営化を強行しないと明記してほしい。	2 件
半数以上の保護者の同意を得て決定すべきである。	2 件
財源確保・保育の多様化は理解できるし、5 園だけ選択して試みることも受け入れられない訳ではないが、民営化は保護者の同意がある園に限ってほしい。	1 件
民営化の 2 年前の公表では期間が短く、入園から卒園まで公立を希望すると、5～6 年前に公表する必要がある。	1 件
保護者との話し合いや合同保育に十分な時間を持つためには、事業者決定から 2 年間を確保してもらいたい。市が何をもって 2 年間と設定したのか、詳細な移管スケジュールを示してもらいたい。	1 件
最初に対象園の保護者に公表するべきで、父母会連絡会や地域にも説明する責任がある。平成 15 年の財政健全化プランで民営化が打ち出されたとき、市は保護者に「保護者の理解が得られない民営化はしない」と約束しており、それを守るべきである。	1 件
民間移管園は近い将来建替えを必要とする園を選定するのが望ましい。民間事業者が増築による定員増を行うことで、収益の増大が図れることから、大幅な定員増が可能となる。	1 件

保護者は公立保育園であることを前提に当該園を選定しており、在園児が卒園までか転園が完了するまで公立保育園への在留を保障すべき。保育施設選択の自由が保障されなければならない。自治体が市民に特定事業者によるサービスの利用を強要することはあってはならない。	1件
6. 民営化の手法	
移管方式は反対（市が責任を負わない無責任な方法、不安、市の財産を無償譲渡、法人解散の可能性）。	94件
市の財産（保育、建物、その他）を失う。	9件
委託の方が望ましい（保育の質を維持するため、市が監督・介入できる、受託者を代えられる、移管までのワンクッションで委託）。	5件
委託から移管に変更した経緯と理由を知らせてほしい、決定したプロセスが不明。	5件
税金で作った公立保育園を民営化することに納得できない。	1件
市の財産を社会福祉法人に譲渡・貸与することは本当に問題がないのか。	1件
税金で作られた資産を、しかるべき価格を設定しないと市の資産がマイナスになる。民営化予定園が発表されたら、速やかに簿価計算を行い、譲渡・貸付条件について市民に公表すべき。	1件
公の財産の処分は、無償譲渡・貸与ではなく、適正価格で法人に移管するのが最低限のやり方。「金がない」という者が、財産をタダで他人に譲るとするのは常識的に考えられない。	1件
移管方式が優れている理由がわからない。	1件
委託と移管方式それぞれのメリット・デメリットがわからない。	1件
他の方式も検討すべき。	1件
移管先の都合で基準が変わるのではないか。	1件
民間が建て替えることで国からの補助が出るのではなかったのか。	1件
混乱が生じたときには市に訴えるしかなく、保護者、子ども、市職員の負担となる。	1件
公立保育園はいずれも築年数が経過しており、移行後に建替えが必要になるが、その際の費用、代替地、園児への配慮をどのように考えているのか。	1件
7. 設置・運営主体	
運営主体から企業を排除していないのは問題。 〔移管条件で事業者を規制する法的枠組みがない、企業は利益が出なければ閉鎖・撤退する、市の財産を譲渡すべきではない〕	58件
利益を目的とする民間に保育を任せるべきではない、民間は利益を無視できない。	29件
民営化園は新設園とは違うので、引受法人を認可保育園の運営実績がある社会福祉法人に限定すべき。運営実績のない法人で安定した保育は行えない。	3件
なぜ2園目以降の基準を変えるのか、2園目以降も厳しくしてほしい。	2件
2園目以降も必ず保育園運営実績のある法人とするべき。	1件
民営化1園目の検証を待たずに2園目以降を進めるのは乱暴である。	1件

2園目の設置・運営主体の選定基準を決定・明記するべき。基準があいまいだと運営・監理力の低い法人が選定され、保育レベルの低下、事故につながる。	1件
認可保育園の運営実績があれば質が高いと言えるのか疑問である。	1件
園の運営実績や書面上の確認だけではなく、実際の運営状況を、通園児や保護者の意見または近隣住民の評判を確認した上で判断して決めることとしてほしい。	1件
保育の質において、保育士等の労働条件は重要である。まともな労使関係がある法人を選定できるよう、選定条件には労働組合の有無と実態について入れる必要がある。	1件
運営法人を選定する審査基準の透明化を要望する。選定の結果、現在の公立保育園以上の水準の保育を行うだけの資質を有する事業者の応募がないと判断された場合には、民営化を延期するのか。	1件
8. 対象園の選定基準	
公立保育園はニーズがあるから存在しており、公私の設置状況は関係がない。	1件
大半の園で待機児童が出ているのに、通園の利便性を重視して選定するのか。	1件
発達支援保育を継続するため、私立保育園での受入れ園のない地区では民営化を見送ってほしい。	1件
北部地区には2園しか公立がない。地域範囲が広すぎて拠点保育園も民営化も北部地域では効果が期待できない。よって北部地区では民営化は不要であり、その場合、他の地域で複数園が民営化となり、地域格差が生じて不公平。	1件
選定基準から考えると、6園に絞られる。拠点保育園を民営化候補から外すためのように入る。噂で市の職員の子どもの通う保育園は民営化されないと聞いた。拠点保育園は民営化候補園が決定した後で決めてもよい。	1件
耐震整備を前提に民営化候補園としてもよいはず。現段階で外す理由が分からない。	1件
9. 対象園数	
対象園を5園とする根拠は何か。	2件
行政コミュニティに1園拠点保育園を置くことと、5園民営化する論理的な整合性が示されていない。	1件
10. 民営化実施スケジュール	
民営化を急ぎ過ぎている 〔なぜ急ぐのか、なぜ今なのか、強行しようとしている、時間をかけるべき、今年度中に策定しなければならないのか〕	27件
せめて在園児が卒園してから民営化すべきである。	4件
子どもが動揺しないように引継ぎ期間に十分時間をかけ、無理や混乱のないようにしてほしい（3年以上）。	2件
合同保育3か月は短い（6か月以上、1年以上）。	2件
1園目の民営化について、保育の質が担保されたのか、市の保育水準の底上げが図れたのか検証してから、2園目の民営化を判断すべきである。	2件
民営化対象園の公表から民営化まで、「原則」ではなく「最低」2年としてほしい。	1件

「保育施設選択の自由」が保障されているので、対象園の発表から移行まで2年という期間は見直すべき。	1件
平成23年度から業者選定が始まるスケジュールで、策定されたガイドラインが納得のいかないまま業者選定になること、また、ガイドライン策定と並行しての業者選定になることは容認できない。	1件
具体的・詳細な引継ぎ計画を作成したうえで計画を見直してほしい。	1件
公立職員を出向扱いにし、4、5年かけて毎年民間園から異動させれば混乱は最小限で済む。	1件
保育のあり方検討委員会で提出されたスケジュール案が決定事項として市は動いている。市の都合で早急な民営化の動きをしても保護者の理解は減る一方であり、スケジュールを見直してほしい。	1件
安易に民営化やむなしと結論付け、性急かつ強引に実施スケジュールだけを死守するような考え方で民営化を推し進めているようで非常に残念。市の対応が、子どもたちへの影響を軽視している。本当の意味での誠実な対応をしていただきたい。	1件
4月に民営化5園を発表とのことだが、現時点でも撤回していただけることを切望している。	1件
在園児の具体的な影響が明記されず、納得がいかなくても時期はずらすつもりがない、ということは、結局、何があっても、民営化するという事ではないのか。	1件
11. 職員配置	
保育の質を担保するため、職種・配置基準・保育士の年齢経験と年齢構成を公立保育園と同様にする必要がある。保育歴12年以上の保育士を一定数配置するとともに、各年齢層の保育士を配置することが必要。	4件
ベテランの職員を配置してほしい（40代～50代の先生を採用する）。	2件
人件費を圧縮しながら、民間に移行しても同じ人数でみるというのは、保育士のスキルを犠牲にしていることである。	2件
公立保育園と同じ配置基準は、移管時だけでなく、その後も維持してほしい。	2件
いつまで公立保育園と同様とするのか、法人は人件費を削減していくのではないのか。	1件
民営化により、資格がない人の託児的な保育園になるのは困る。小学校に入学するため、幼稚園並みの教育が必要であり、格差のない幼児教育ができれば問題はない。	1件
子ども4～5人につき1人の先生を配置できるようにする。	1件
担任は子どもの心の成長に合わせ、保育士を一斉に変えないでほしい。	1件
公立保育園と職員配置を同じとすると記載があるが、職員配置は、人を斡旋するのか、従来どおり補助金交付でまかなうのか。本来、私立保育園間のダブルスタンダードとなる問題については格差是正のための人件費補助を行うべき。	1件
民営化で看護師がいなくなる保育園に通う発達支援児はどうするのか。転園するにしても、子どもにも親にも大きな負担となる。	1件
12. 選定委員会の設置	

質の高い社会福祉法人の条件は何か、選定基準は何か、基準を明記してほしい。	4件
基準を高く設定してほしい（適した法人が出てくるまで民営化を先送りしてほしい）。	3件
どのように優良な法人を選定するのか。数時間の見学ではなく、1週間以上全クラスを見ないと見えないことがある。	1件
実績だけでは信用できない。	1件
経営者となる会社の体力、経営力を数値で示してほしい。	1件
選定の際は、保育士の平均勤続年数も考慮すべき。	1件
選定委員会委員の半分以上を保護者とし、保護者の意見を十分にくんでほしい。	1件
13. 三者協議会の設置	
3年程度しか保証がない（安心できない）。	3件
移行時の0歳児が卒園するまで、少なくとも移行後6年間は設置し、年に1回は保育が適切に実施されているか確認し、適切に実施されていない場合、是正勧告させることができる等の文言をはっきり明記すべき。	3件
適切に実施されなかったり質が低下した場合に改善策は誰が行うのか、改善命令を出せるのか。	2件
三者協議会が終われば、行政が指導できなくなる。	1件
どのように行うのか明記してほしい。	1件
14. 移行期・移行後を管理・検証する組織の設置	
職員配置や保育の質などについて、民間事業者を規制する法的枠組みは存在しない。	55件
運営違反した場合の罰則やその内容、監督体制が明確になっていない。	7件
民営化は、市の責任を放棄しようとしているようにしか受け取れない。	3件
市に民営化後の保育運営を管理できる能力や、そのための組織的担保があるのか、どのように市は責任をとるのかを明示してほしい。	3件
どのように移行期・移行後を管理・検証するのか明記してほしい。	3件
すばらしい改革案を作成しても、実行後にトラブルが起こることはあり得る。重要なのは、検証・評価した情報をもとに保育内容・管理内容を指導・是正する活動である。	2件
移行後、市・保護者が法人に対して強制力を持って改善を求められるような仕組みを作ってほしい。	1件
効力に疑問がある。	1件
保育の質を維持するための条例整備などが必要。	1件
質の向上の保証と責任の所在を明文化し、責任者を明確化してほしい。	1件
1園目の民営化が失敗した場合のリスク対策がない。	1件
フォロー体制をしっかりとってほしい。	1件
民営化後も市が補助、連携、支援を行うべき。	1件
保育の質が定義されていない現状で、保育の質の検証はできない。	1件
評価するだけでは解決にならない。	1件
民営化の結果が悪ければ、計画見直しまたは撤回を認め、現状に戻してほしい。	1件

必要であり、メンバーとして公立保育園の職員を入れることが不可欠である。	1件
ちゃんと私立保育園が支援してくれているかどうか、抜き打ちで第三者（行政、保護者など）がチェックをしてほしい。	1件
移行後の運営状況の確認と改善指導について保育の質が保証されているか評価する組織を設置するだけでなく、苦情解決の仕組みや第三者機関による審査も加えるべき。	1件
その他	
<民営化の是非>	
以下の理由により民営化に反対する。	730件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立を減らすべきではない、むしろ充実・増設を [保育の質が高い、発達支援保育・食物アレルギー対応・園庭開放をしている、要保護・要支援児童の受け入れをしている、地域の拠点である、公立の役割がある、歴史・伝統がある、経験豊か、市の財産である、信頼感がある、今の状況が好き、職員が安心して働ける、良さのアピールをすべき、保育士の経験年数が長い、地域に根差している、希望者が多い、職員の職場を守ってほしい、時間外保育が無料、中立的である等] 	112件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 不安・心配である [安心して働けない、安心して預けられることで子どもも産める（少子化につながる）] 	85件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立保育園は安心、満足・信頼・感謝している [質が高い、職員の年齢バランスがいい、発達支援保育、アレルギー対応給食、市が管理している] 	80件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市は子どもや保護者のことや気持ちを考えていない [保護者と向き合っていない、市民の意見・少数意見（公立保育園利用者）を聞かない、一方的に進めている、合意形成がない、市民との話し合い・市民協働を、子ども・市民不在である、市民に選ぶ権利はないのか、地域の声を聞くことが必要] 	74件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来を見据えるべき [子どもは国の宝、将来を担う子どもたちを幸せに、安心して子どもを産めるように、少子化が進む、市の将来につながる、少子化対策は最重要課題] 	63件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育や地域子育て支援は地方公共団体の責務である [待機児童対策や地域支援は民営化の口実にならない、公立保育園を増やすべき、経費削減すべきではない、責任放棄すべきではない、民営化は無責任、現場の問題が見えなくなる、弱者を守るべき] 	59件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童福祉の理念に反する（人権侵害とも言える） 	59件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 民営化後も公立保育園の質が維持されるのか [保育士定着率が悪くなる、保育士の年齢バランスが悪くなる、市は私立の調査をしていない、コスト削減だけなのか、詰め込みにならないか、保育士に余裕がなくなる、質が向上したという具体例を、維持するための具体策を] 	52件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 他自治体の事例に学ぶべき [民営化で様々な問題が起きている、民営化してよかったとは聞かない、コストの差が出ていない] 	41件

・公立保育園をなくさないでほしい（理由の記載なし）	20件
・子ども等への配慮を（記載がない、ガイドラインができていない）	18件
・子どもの環境・保育士・保育方針・保育内容を変えないでほしい	15件
・反対が多い 〔批判を真摯に受け止めるべき、疑問・反対が山積している状況では円滑な民営化はできない、見直すべき〕	15件
・絆・信頼を断ち切らないで、子どもが嫌がっている	14件
・市は民営化の問題・リスクを理解していない、リスクを考えるべき、すべてのリスク対策を盛り込むべき	11件
・保育園を存続してほしい、保育園の役割は重要、待機児童が多いのに公立保育園を減らすのか	9件
・子育て支援都市を目指してほしい、安心して子育てできる船橋に、子育てしやすい街に	9件
・親が働けるように保育園を増やし、住民税を増やす方向に進むべき 〔女性の社会進出を増やす、税金で保育園を運営できるのではないか〕	9件
・保育のあり方をよく考えていただきたい、子育て支援の理念がない	8件
・公立保育園はもっと活用できる、役割がある	7件
・契約違反にならないか	7件
・公立保育園の様子をもっと見てほしい、良さを分かってほしい、質を分かってほしい	6件
・保育士不足の場合の市としての対応が不明確である、必要な数の保育士を確保できるのか	6件
・低所得の人が入れなかったり排除が起こるのではないか、若い世代の貧困化が深刻であり公立保育園の充実が必要	6件
・子どものけが、影響（精神的ダメージ、自律神経失調症など）が出た場合など、市はどのように責任を取るのか	6件
・保育料は維持、時間外保育は無料のまま維持してほしい（上がると生活ができない）	5件
・向上を目的とした姿勢が感じられない、プラスしていくように	5件
・民営化はサービスの低下を招く、サービス（延長保育）の維持を、民間には現行の基準や制度を守れない	5件
・問題・事故が起きたら具体的にどう対応するのか、市は関与しないのか	4件
・幼保一体化等の保育政策の動向が見えないので急ぐべきではない、幼保一体化が明らかになったときどうするのか	4件
・障害や食物アレルギーがある子どもを1か所に集めようとしているのか、通えなくなる	4件
・保育園の選択にあたり、園を見学して気に入った園を選択しているのに、その意味がなくなる	4件
・さまざまな問題が解決していない状態での民営化は将来の問題の元となる、充実は図れない	3件
・転居を考える、市民が他市に流れる	3件

・利用者への影響が大きすぎる、混乱は回避できない	3件
・保育園がなくなると困る人がいる、公立保育園をなくすと預けるところがなくなる	2件
・弱者（要支援・要保護児童や家庭）切り捨てである	2件
・移行期には何らかの問題が起こる	2件
・公立保育園の民営化は、保育に関して市は後退することになる	1件
・民営化したら転園させる	1件
・経費削減を名目に保育行政の責任までも削減しないでもらいたい	1件
・国の動向を見極めてからでいいのではないか	1件
・質の良い園は人気が集まり、高い保育料を設定できるようにもなるので、その結果、収入によっても「保育の質の差」が発生する恐れがある	1件
・民営化によりどう変わるのかを知りたい	1件
・公立保育園の数が減ると、公立保育園に通う子は「何か特別な理由のある子」という、いわれのない差別が起こる可能性がある	1件
・公立保育園に支援が必要な子どもが多く集まると、通常保育に支障が出るのではないか	1件
・公立と私立を対立させないでほしい	1件
・市民同士（保育園、幼稚園、在宅）を争わせて、話をうやむやにしようとしていると感じる	1件
・これまでの動きを猛省し、今後の慎重な取り扱い及び船橋市としての新たな取組みが出てくることを強く要望する	1件
・経費削減のメリットしかない	1件
・認可外保育施設に不満、不安がある 〔料金、職員の交代、外遊びが少ない、病気が蔓延、施設が不十分等〕	1件
・公立保育園は市内の特別支援教育にとっても重要な役割を果たしており、その役割を認可保育園全体に広げることこそ必要であり、民営化は特別支援教育関係者からも賛同を得られない	1件
・小・中学校を民営化した方が、圧倒的に財政効果がある	1件
・これからの時代、公設公営のセーフティネットが必要	1件
・いざというときのため、安易な公務員削減反対	1件
・市場化路線に流されず、公的保育制度の歴史と理念を守り、充実・発展させてもらいたい	1件
・「小泉構造改革」路線の破たんが明確になっている中、民営化で暮らしと生活は良くなるのか	1件
必ずしも公設公営であるべきだとは思わないが、いきなり5園民間移管は驚きの部分も否めない。	1件
公営であれ民営であれ、よりよい子育てをできる方法を検討すべき。	1件
私立保育園に対する監査・監督要領や共通ガイドラインの策定等「知恵」をもった民営化ならば大賛成であるが、現状では賛成する要素が見つからない。	1件

今と何も変わらない民営化ならば賛成。	1件
保育の質を最優先し、真に子どもの幸せを考え、今以上に高い保育目標を掲げ、よりよい保育園を作り上げよう、という民営化なら大歓迎（財政のための民営化は強く反対）。	1件
民営でも子どもを第1に考えられた体制は出来ると思うので、民営化自体が反対ではない。必要なのは、責任を明確化することで、常に「市」が監理監督し、基準・質を満たさない保育園は、排除出来るようにするルールを作る等の対応をして頂きたい。「子ども第1」だけは忘れないでほしい。	1件
民営化はやむを得ない、それは理解できぬものではないが、「責任のがれ」となれば断固反対。	1件
民営化の流れはある程度やむを得ないが、公益性の高い事業であることを念頭に、子どもに負担の少ない形で事を進めていただきたい。職員が働きやすいことが、保育の質につながるので、その配慮を。	1件
乳幼児期の環境悪化は、その後の社会全体への悪影響につながる。	1件
保護者は、反発者でもクレーマーでもない。子どもたちに良い環境を作ることにに対して協力を惜しまない。是非サポーターだと考えていただき、一丸になって民営化を成功させたいと思っている。	1件
子どもにどのような影響があるか不安だが、その不安が解消されれば一概に反対ではない。	1件
<民営化移行時・移行後の影響について>	
仮に民営化される場合は、せめて今の園名を残してほしい。	1件
調理場はなくなってしまうのか。食育の面で心配。	1件
今まで通り食物アレルギー対応をしてもらえない可能性がある。	1件
市は保育園民営化により子どもたちに悪影響があり、犠牲を強いる可能性があることを率直に認めるべき。	1件
子どもの安全を第一に考えてほしい。7年前の死亡事故を教訓として計画を立ててほしい。	1件
入所は市が一括して行うのか。	1件
<市の責任について>	
疑問点を「ガイドライン検討委員会が決める」というのは責任放棄に見え、民営化してもそういう対応になるのかと懸念する。	3件
すべての保育施設を指導監督し、保護者と施設のトラブルを解決できるような組織を半永久的に設置し、保育の質の確保・向上に市が責任を持ってあたってもらいたい。	1件
公立保育園5園を民営化することにより、施設数や定員が私立偏重になる。地域によっては、近くに私立保育園しかないことにもなり、保護者の保育園選択権が制限される。	1件
民営化の目的は国や県の指導で行っているだけで、子育てを考えて行われていない。国からの指導で市民サービスを低下させるのは自治体として間違いであり、市民の声を国に届け、いい地方自治体を作ることが自治体の役割である。	1件

民営化が理由で転園を希望する場合は、市が便宜を図ってほしい。	1件
<他市の状況について>	
他市の事例を把握し、反映すべき。 〔あらゆる選択肢を慎重に検討した自治体がある、メリット・デメリットについて見習う〕	3件
モデルとしている成功例があるのか。成功例を教えてください。	1件
自治体によっては市民と一緒に民営化を行い、良い関係を築いた事例もあるので、他自治体の事例を検証し、不安を安心に変えることができる民営化を目指してほしい。	1件
他自治体の状況を知らない職員が民営化を進めている。	1件
<今後の保育園システムについて>	
新システム、幼保一体化には問題が多い（格差社会をつくりだす原点となり得る）。	4件
幼保一体化において「保護者が保育園を選択できる」というが、通園を考えると選択権はない。	
子ども園構想が定まらず、文部科学省と厚生労働省の利権戦になっている。	1件
保育園と幼稚園を統合し、縦割り意識は払拭すべき。	1件
<パブリック・コメント、説明会について>	
説明責任を果たしていない。 〔説明会開催の周知期間が短い、開催時間が短い、保育園全園での説明会を開くべき、再度説明会を要望する、保育園保護者以外に知られていない〕	26件
パブリック・コメントや説明会等で出た市民意見を政策に反映してほしい。	7件
素案の内容が決定かのような説明だった。意見を聞くだけならば労力の無駄。	4件
パブリック・コメントは要約しないで全文を公開してほしい。	2件
どの説明会でも時間内で終了した会場はなく、再度説明会開催を求める声があったにもかかわらず、開催しないと答える姿勢に不信感を強く覚えた。	1件
「強引な民営化はしない」「該当園の父母の過半数が反対する場合はできない」などの発言をしてきたことを踏まえ、今までの保護者との話し合いの経過を尊重すべき。	1件
実際の問題や懸念事項に関する質問をしても、ガイドラインのベースとなる方針・骨子も示されないまま、ガイドラインを策定するので理解してほしいと言われても、納得しない。	1件
基本計画素案中で初めて、ガイドライン検討委員会が設置されることが提案されているのに、既に検討委員会での検討が始まっているのは手続き論としておかしい。	1件
2月に入った今でも説明会の会議録が公開されない。市は説明や連絡、報告というものを軽く考えている。この状態での進め方が疑問であり、不満。	1件
耐震のために小学校の敷地を使って建替える公立保育園が民営化される可能性があることを、小学校の保護者に説明していない。学校を狭くしておいて、保育園を民間に譲ってしまうのは納得いかない。	1件
公立保育園の民営化については、意見募集や説明会なども数多く行われており、広く市民からの意見を取り入れようとしているのがよい。	1件
<保育園の体制について>	

今の市立保育園で実施しているクラスごとの定員数を超えさせないルールを策定してほしい。安全に保育できる定員を定めて、それを超えない仕組みづくりをお願いしたい。	1件
園の大型化は管理が複雑になり、管理徹底不足や事故の原因となる。定員数は各保育園における定員を増やすのではなく、私立保育園の新設、保育ママ、幼稚園の預かり保育、一時保育拡大でトータルで増やすことが必要。	1件
<政治・政策について>	
子ども手当よりも保育にお金をかけるべきである。	2件
民主党がばらまきをしたから悪い。	1件
その場しのぎの政治が親殺し、無差別殺傷事件、就職できない大人の原因なのではないか。	1件
<その他>	
公立保育園を残した多彩な幼児教育に期待している。	1件
財政の問題に目が行きがちだが、地域での子育て・親育てが置き去りにされている問題の解決を。	1件
新制度の問題と現行の問題を整理し、「子どものために何が良いか？」のみを考えた制度設計をするため慎重に進めるべき。	1件
現行の保育園システムをつくった時代とちがい、日本の経済情勢・労働環境・賃金システム・女性の社会進出で生活環境が激変した中で現行のままで保育園を運営すること自体が無理なこと。市も保護者も包み隠すことなく議論を重ねて、経済的な負担が増えることがあっても痛みを分かち合うという姿勢で子どもたちのための保育園をつくってほしい。	1件
保育園の充実は、少子化や年金危機の対策にもつながる。男中心社会が民営化を決めた。さすが船橋と言われるようなことをしてもらいたい。	1件
市の職員に保育への情熱が感じられず、粛々と計画を進める姿勢が信用・信頼できない。	1件
保育園内での素案に関する父母会のビラの投函や刊行物の発行をやめていただきたい。父母会は児童の入所生活を支援する保護者団体であり、特定の意見に全体の流れを誘導することはあってはならない。ましてや、会費を反対運動のために使うことは問題ではと思う。市が責任を持って厳しく対処してほしい。	1件
県の児童福祉費が全国の中で低いのはほとんどない。	1件
市議会のあり方に疑問を持つ。	1件
民営化を推進する議員が幼稚園から献金を受けているのではないか。	1件